



実施日	研修コース (応募締切日)	研修場所	集合場所		研修内容	備考 出席ポイント
			定員	集合時間 終了時間		
8/29	全国農業 協同組合 連合会 (8/22)	全農 営農・技術センター、 JA全農青果センター (株)神奈川センター (神奈川県平塚市)	JR平塚駅 東口改札	9時35分	(現場視察と担当者のプレゼン・質疑) 【営農・技術センター】(1)業務概要について(2)農 業の開発・研究(3)農薬の残留分析(4)農産物商 品開発室の業務について 【青果センター】業務概要・青果物の流通について	昼食つき(無 料)／園場見 学あり 3
			10名	16時		
9/3	株式会社 高島屋 (8/27)	高島屋東京店 (東京都中央区)	高島屋 東京店 (日本橋)	10時	午前:食料品部での現場実習、 午後:担当者からのプレゼン+ディスカッション、経 営理念、品質管理の思想と取り組み、マーチャンダ イジングにおける取組	カジュアル過 ぎない服装 のこと 2
			10名	17時		
9/6	日本生活 協同組合 連合会 (8/30)	日本生協連本部 (東京都渋谷区)、 商品検査センター (埼玉県蕨市)	日本生協連 本部1階(渋 谷)	9時15分	【午前(渋谷)】日本生協連の取り組みの概要 【午後(蕨)】商品検査センターの見学と質疑	2
			10名	17時(蕨)		
9/27	味の素 株式会社 (9/10)	味の素(株) 川崎事業所 (神奈川県川崎市)	後日揭示	9時頃	川崎工場見学 (ほんだし工場、CookDo工場、排水処理設備等)、 食品研究所見学(分析室、官能評価室) プレゼンテーション (工場での品質保証活動等)	2
			20名	15時30分頃		

注意
事項

- 研修コースはいくつでも申し込むことができます。
- 応募にあたっては、当日必ず参加できることが条件です。
- 授業の履修者が優先されます。定員に余裕がある場合、非履修者も参加できます。
- 申込者は先着順です。授業履修者には応募後、随時、可否の確認をします。授業履修者の参加は、締切時に定員に余裕があるかどうかで判断し、可否を連絡します。締切日までに定員に満たない場合は、履修者・非履修者の別なく追加募集をします。
- 希望者は、アグリコクーンの産学官民連携室に必ずメールで応募してください。メールの件名は「食の安全ゼミ(企業名)」とし、office@agc.a.u-tokyo.ac.jp まで、

下記の内容をメール本文に記して、送ってください。なお一つのメールでの申し込みは一つのコースだけとし、複数のコースを希望する場合、メールを別々に送ってください。

- ①研修コース(企業名)、②専修名・専攻名、③氏名・学籍番号・学年、④PCメールアドレス、⑤携帯電話番号、⑥この研修に期待すること(字数制限なし)
- 当日の集合時間や集合場所などの詳しい情報は、参加者へメールで個別に連絡します。その時は事前の情報と若干異なるかもしれませんので注意してください。
- 研修に関連する情報はホームページで随時更新します。

農学部の学生、農学生命科学研究科の大学院生はゼミを履修していなくても参加できます!

お問合わせ

アグリコクーン 産学官民連携室
(農学部3号館1階105A)内線28882

TEL:03-5841-8882

e-mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp

<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp>